

明るい選挙推進だより

第26号

平成28年3月

発行 新発田市明るい選挙推進協議会
新発田市選挙管理委員会
新発田市中央町4丁目8番11号 ☎(0254)22-3101(代)



18歳になったら選挙に行くよ!
＝加治川小学校で明るい選挙出前授業＝



(無効な票がないかチェック!)



(投票箱を開けて、開票開始!)



(投票前に選挙について学習)

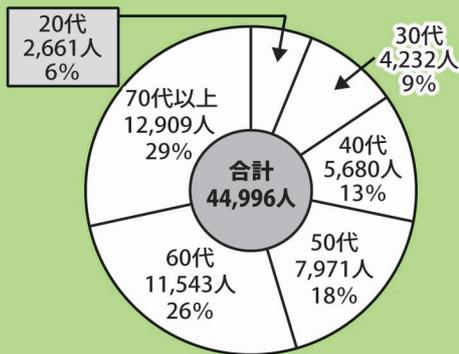
1月13日、加治川小学校で「明るい選挙出前授業」が実施されました。6年生49人が参加した出前授業は、将来の有権者である児童の皆さんに、社会の一員である自覚を持ってもらい、政治・選挙の意義や重要性などを学習していただくことを目的として、新潟県と新発田市の選挙管理委員会が共催で実施しました。

「選挙のはなし」では選挙の意義や選挙制度について学習し、「模擬投票」では加治川小学校が所在する地区を一つの「市」と想定し、実際の投票箱や投票記載台を使用し、3体のキャラクターを候補者とした架空の市長選挙を執行、投・開票を体験してもらいました。

出前授業の感想アンケートでは「選挙は、自分たちのまちをよくする人を決めるものなので、18歳になったら、行かなければならないと思いました」「選挙にこんなにくさくさした感じが関わって、知っていることを知りませんでした。票数を数えるだけでなく、無効な票がないか、本当に同じ数があるのか等、厳重にしていることが分かりました」「6年後には18歳以上になり投票するので、今のうちから政治に関して知るようになりたいです。選挙は自分たちの代表を決める大切なことなので、真剣な気持ちで投票したいです」「選挙と政治について、とても興味を持ちました」「投票する人を迷って、本当の選挙でもこんな感じなんだと思いました。この体験をして、大人になったら選挙に行きたいし、選挙に関わる仕事をしてみたいと思いました」等、楽しんで選挙について学べた感想が寄せられました。

【平成27年4月執行の新発田市議会議員一般選挙】

●年代別の投票者数と構成比



●年代別の投票率比較



敬和学園大学での

啓発活動

11月20日に敬和学園大学の講義に追加させていただき、20歳代の投票率の状況と「年代別の投票者数と構成比」を説明、「少子高齢化の時代、若者がもっと投票に行きましょう」と、学生たちに選挙参加を呼びかけました。

新発田市明るい選挙推進

市民書初め大会

多くの市民の皆さんから「明るい選挙推進運動」に参加していただくことを願い、毎年実施している書初め大会も41回目になりました。

作品課題は、「十八歳選挙権」や「ともだち」「ハイウ」、自作の短歌などで、成人から園児までの6部門に1278点の応募があり、金賞73点などが選ばれました。

2月13日(土)・14日(日)に生涯学習センター1で入賞・入選作品308点を展示し、約500人の方に来場いただきました。



●金賞入賞者

- 【第一部門・成人】内山真理(大手町6) 桜井美智子(大栄町2) 泉妻宏治(舟入町2) 柳澤紀久子(緑町1) 伊豆名皓美(豊町4) 宮澤紀子(上館) 古津加代(上赤谷)
- 【第二部門・高校生】岩村亜衣(新発田2年) 佐々木孝(新発田商業2年)
- 【第三部門・中学生】3年 山岸さくら 池田健人 今川舞 若月美羽 澁谷和希 水戸菜々子(猿橋) 渡辺桜子(東) 本間香帆(七葉)▽2年 直井彩(本丸) 佐藤美緒 宮村彩葉 佐野璃保(第一) 杉田若奈 土佐林未来 中倉実悠 大原陽香 小倉愛絵(猿橋) 高橋碧(加治川)▽1年 伊藤大智 佐藤みのり 黒坂丈郎(本丸) 落合侑那 坂本明日香(第二) 中村文音 渡邊寧々 飛鳥愛(猿橋) 菊地彩乃 櫻井梨乃(東)

【第四部門・小学生】6年 近彩寧

- 高木聖弥(御免町) 丸山満芽斗(二葉) 石澤幸来(佐々木)▽5年 金子駿(猿橋) 若月聖風(米倉) 伊藤考生 石澤心結(佐々木)▽4年 大原陽南 小畑舞桜(猿橋) 齋藤桜来(御免町) 池田夢菜(二葉) 渋谷凜(川東)
- 【第五部門・小学生】3年 須戸彩夢 金子愛(猿橋) 笠原龍之介(御免町) 上杉陽向(米倉) 齋藤理琴 本間哉汰(加治川)▽2年 黒坂真央(二葉) 遠藤千紘(五十公野) 齋藤凜愛 坂木くるみ(米倉)▽1年 加藤総一朗(外ヶ輪) 渡邊賢輝(猿橋) 笠原暁子(御免町) 大倉美和(米倉)
- 【第六部門・園児等】後藤華凛 島井星華 藤田瞬 中野紗愛 宮北真央 武者篤樹 森優大(百華保育園) 岩佐和花(御免町幼稚園) 樋口暖人(大栄保育園)

十八歳選挙権の幕開け

「新たな気持ちで選挙に臨もう」



新発田市明るい選挙推進協議会 会長 高澤榮松

今年も明推協運動に御協力を願います。

昨秋、顕著な功績により新発田市明るい選挙推進協議会と近嵐宗賢選挙管理委員会委員長が総務大臣から表彰される慶びがありました。41回となった新発田市明るい選挙推進市民書初め大会には、成人の部に例年よりも多くの応募がありました。高校生部門の応募が少なかつたのは、残念でしたが、全校で取り組んでくれた中学校があり、心強く思いました。

昨年六月の公職選挙法改正により18歳選挙権が成立しました。昨春秋に総務省と文部科学省が作成した高校生向け副教材「私たちが拓く日本の未来」が、高等学校における政治教育の充実に資すべく編集されました。具体的な政治的事象を論争の問題としてとらえようとする視点に、この副教材の特徴があるようです。

18歳以上の高校生等が選挙権を有し選挙運動を行うことなどが認められたことは、若い人々の意見を、我が国の在り方を決める政治に反映させていくことが望まれるものであり、国家・社会の形成に主体的に参画していくことがより一層期待されます。

あなたの投票所の投票率は？

平成27年新発田市議会議員一般選挙投票結果

一票のチカラ、みんなの力

投票所	有権者数(人)	投票率(%)
東町公会堂	926	52.27
新発田市役所	2,874	52.37
新栄団地市営住宅集会所	1,434	31.10
外ヶ輪小学校	3,793	49.88
御免町小学校	2,543	52.89
第一中学校	2,628	47.83
総合健康福祉センター(いきいき館)	1,322	51.51
西新発田高等学校	2,434	47.04
猿橋中学校	3,760	42.21
中曾根公会堂	2,575	40.27
東豊小学校	3,737	49.67
島潟生活改善センター	563	62.34
中井保育園	903	62.90
七区公会堂	1,051	54.14
住吉コミュニティセンター	5,920	41.81
新発田高等学校「杉原記念館」	3,932	52.24
青少年健全育成センター	2,814	51.17
五十公野コミュニティセンター	2,813	59.83
天ノ原保育園	1,722	62.54
松浦農村環境改善センター	741	71.52
松浦保育園	655	74.20
松岡公会堂	408	79.17
米倉農村環境改善センター	448	66.29
大槻集落開発センター	329	71.73
山内公会堂	214	68.69
中々山公会堂	97	84.54
中央公民館赤谷分館	224	71.43
滝谷新田集落ふれあい交流センター	152	67.76
農村婦人の家	41	68.29
川東保育園	1,593	57.75
宮古木コミュニティセンター	371	71.43
県立村上特別支援学校いじみの分校竹俣校	846	60.87
板山地域利用改善センター	392	86.22
田貝集落ふれあいセンター	178	67.42
下岡田公会堂	509	50.69
小戸公民館	272	87.13
下中山公会堂	465	55.91
菅谷コミュニティセンター	828	54.95
下石川公会堂	660	66.52
メ切ふれあい交流センター	888	61.15
上館公会堂	1,531	60.48
三日市早道場集落開発センター	1,346	54.90
佐々木公会堂	1,067	63.45
佐々木コミュニティセンター	1,253	59.70
西叢口公会堂	424	60.85
鳥穴・砂山公会堂(旧鳥穴保育所)	256	62.89
豊浦支所	1,536	56.51
加治万代ふれあいセンター	317	60.57
荒橋小学校	1,069	49.20
切梅公民館	318	57.23
天王小学校	672	52.53
中ノ目新田ふれあいセンター	580	59.31
戸板沢公民館	108	63.89
本田小学校	971	51.39
中之通集落センター	520	42.12
温泉公民館	910	44.07
滝沢ふれあいセンター	148	73.65
紫雲寺支所	1,447	71.87
上真中ふれあいセンター	918	79.63
大島体育館	386	68.13
米子保育園	800	58.00
紫雲寺地区公民館西部分館	837	50.90
藤塚浜保育園	1,759	54.58
住田営農研修センター	489	71.78
加治川さわやかルーム	566	68.73
泉地区世代交流センター	656	67.84
加治川地区公民館中川分館	1,181	75.87
加治川コミュニティセンター(旧新金塚小学校)	1,570	57.58
相馬営農研修センター	233	74.68
加治川地区公民館金塚分館	677	72.08
新発田市全体	82,600	54.47

「明推協」の27年度の主な活動内容

「明るい選挙推進協議会（明推協）」は、①選挙違反のないきれいな選挙が行われること、②有権者がこぞって投票に参加すること、③有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る目を養うことを目標に、全国約8万人のボランティアの方々とともに活動している団体です。

明るい選挙とは

私たち国民が、買収や供応といった選挙犯罪や、義理人情などによるゆがんだ選挙を排し、選挙が公正かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映される選挙を「明るい選挙」といいます。

そして、この「明るい選挙」をすすめるための運動が「明るい選挙推進運動」です。この運動は、私たちの一票が正しく投票されることを目的としており、同時に国民一人ひとりの政治に対する関心と意義を深めていくものです。

また、特定の政党、政策、候補者を支持したり、反対したりする政治活動や選挙運動とははっきり区別されるものです。

「明推協」推進員を募集しています

新発田市明るい選挙推進協議会は、随時推進員を募集しています。関心のある方は、選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。

「明推協」の27年度の主な活動内容

【街頭啓発】

選挙のたびごとに、市内の大型店舗において政治参加、棄権防止の呼びかけを行っています。



（統一地方選での啓発活動）



【研修会】

選挙に関する理解を深めるため、選挙管理委員会事務局を講師に迎え、「選挙運動ができること」で「できないこと」についての研修会を開催、推進員等23名が参加しました。



（7月3日の推進員等研修会）

【議会傍聴】

市政や県政に対する関心を深め、また、議会議員の活動を知るため議会傍聴を毎年実施しています。

今年度も、市議会9月定例会の本会議（一般質問）を傍聴、推進員等延17名が参加しました。



（9月11日の市議会傍聴）

選挙Q&A

Q 投票所入場券が届かないときや、なくしたときはどうすればよいですか。

A 投票所入場券は、選挙が行われることをお知らせすること、投票所で選挙人名簿の本人照合をスムーズに行うためにお送りするもので、投票紙の引き換え券ではありません。したがって、選挙人名簿に登録され、選挙権がある場合は、投票所入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも投票はできますので、投票所で受付の係員にお申し出ください。

なお、期日前投票所では、投票所入場券の有無にかかわらず、宣誓書に住所・氏名・生年月日等を記入していただきます。



選挙関係功労者表彰を受賞

平成27年が国民参政125周年・普通選挙90周年・婦人参政70周年であることを記念し、多年にわたり民主政治の確立のために尽力し、又は選挙の啓発運動にたいし顕著な功績を挙げられた方が選挙関係功労者として表彰されました。

新発田市からは、高澤榮松明推協会長が総務大臣表彰、近嵐宗賢選挙管理委員会委員長と明るい選挙推進協議会が総務大臣感謝状を受賞しました。



あがとき

広報部会
部長 阿部あつ子

「政治は生活」と言われていますが、今年は、選挙権年齢が18歳に引き下げられ、初めて参議院議員と県知事選挙が予定されています。民主主義は、国民一人ひとりの声や意思により守られるものです。国内外に諸問題を抱えています。国民として現状を理解し、課題解決に私たちの要望を政治に反映させてくれる人物を政界へ送る良い機会が選挙です。選挙時には日本のあり方を想像して自覚と責任を持って投票しましょう。

編集委員

五十嵐ミネ 風間 栄治
下妻 トイ 安達 巖
関川 イク